

第9回POTTオンライン学習会報告

ポジショニングで (POT) 食べる (T) 喜びを伝える (T) 担当：九州ブロック

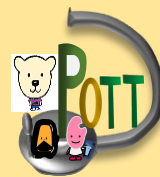
2022年8月20日(土)18:30~20:30

1部 特別講演「食べる機能を引き出す心と技」

講師：田中靖代先生 ナーシングホーム気の里施設長(看護師)

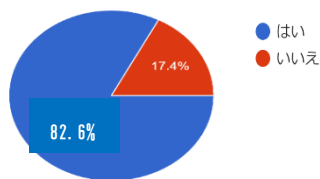
2部 交流会

担当九州ブロック

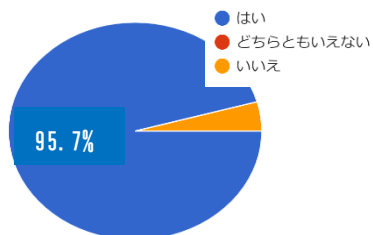


参加者アンケート結果 N=23

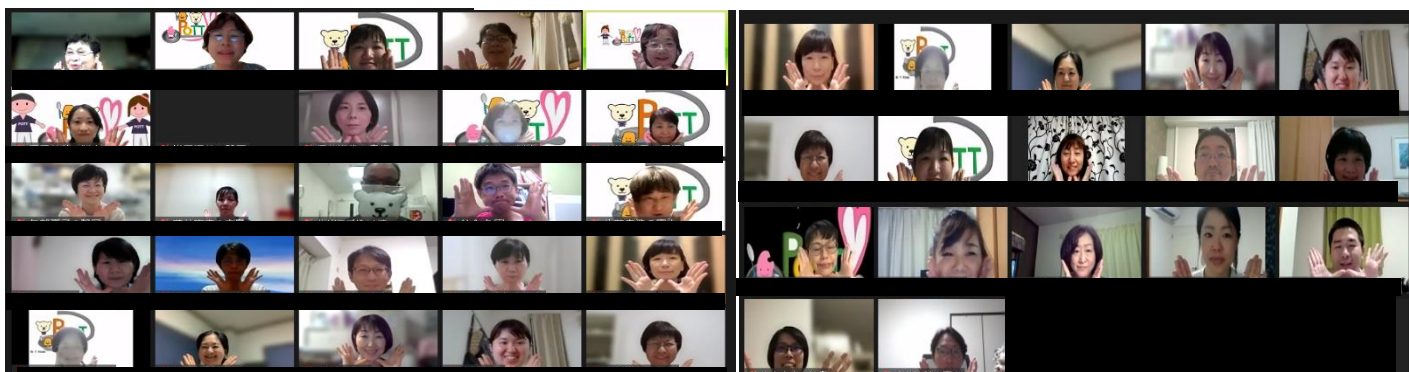
1) 自施設で食べるためのポジショニングに取り組まれていますか？



2) 学習会は参考になりましたか？



全国から60名の参加がありました。特別講演では田中先生の根拠に基づいた食べる機能を引き出す援助を学びました。また、交流会では日頃の悩みや「食べる」を支えるための取り組みなど、施設や立場の垣根を越えてお話をすることが出来ました。Zoomとはいえ、あっという間の2時間でした。



参加者の感想

- ・スプーン操作のコツを教わり、明日からでも実践したいと思います。
- ・嚥下の知識やスプーンの操作方法や事例などを多く見せていただいたので、とてもわかりやすかった。まずスプーンの持ち方が全然違うと思いました。
- ・足りないところをサポートする、自然に近づける、暮らしの中の食を支える。すべて当たり前だけど、忘れてはいけない大事なことを再認識できた。
- ・田中先生の技が聴け、経験が大切で真摯にケアされていることを知りました。実際に目で学びたいと思いました。
- ・舌を動かすために上唇を刺激すると動き出す等の体の仕組みが参考になりました。田中先生のスプーンテクニックがスムーズで、患者様の負担がないように見えました。声かけも前向きだからこそ、患者様自身もやる気になってくれるのだと感じました。テクニックも大事だけど、まずは声かけ一つから意識して取り組みたいと思いました。
- ・スプーンに伝わる舌の動きを感じる事まで考えられていなかったなので、次から意識してみたいです。
- ・私の勤務先は、直接食支援をする職場ではないのですが、相談業務などのために大変参考になりました。
- ・学習会への参加は初めてでした。田中先生のご講演を聴けて本当に良かったです。神の手、実感しました。
- ・グループワークは職種の違いの方とお話できる貴重な機会でした。楽しかったです。時間がもっとあれば良かったです。

学習会全体について

田中先生の資料は事前に、MCSの全国会員グループに公開されていますので、参考にして下さい。

質問のあった「リードスプーンの購入方法」は、POTTホームページ「グッズ・書籍」に掲載しています。

第10回学習会予定

第10回オンライン学習会 10月22日(土) 特別講演・交流会 担当：関東・東海ブロック 引き続きご参加下さい